



会長テーマ「ロータリーの変革に応じる」

第2552回 例会プログラム
2020年 9月15日(火)
オンライン例会 (ZOOMを使用した練習会)

第2553回 例会プログラム
2020年10月 6日(火)
クラブ協議会

第2551回 例会報告

例会日：2020年 9月 1日(火)
会場：大和証券川口支店 点鐘12:30

開会点鐘 会長 篠田和幸
国歌斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」
ソングリーダー 川島 健
唱和「ロータリーの目的」「四つのテスト」
遠山博行
会長挨拶・お客様の紹介 会長 篠田和幸
幹事報告 幹事 篠田高子
誕生祝い 福原秀夫 木村直樹 稲垣喜代久
遠山博行 篠田和幸 松井 茂
委員会報告 出席担当 桑原孝夫
スマイル担当 松永好夫
卓話「卓話「日本酒、その他酒業界について」
角田商店 代表取締役 角田 欣哉様
永井酒造株式会社営業部長 奏 克也様
閉会点鐘 会長 篠田和幸

月日	会員	出席	MU	欠席	免除	出席率
9/1	22	14		6	2	70.00%

会長挨拶

会長 篠田和幸

さて、報道によると先月の25日に世界保健機関(WHO)は、アフリカでのポリオウイルス根絶を宣言し、世界で数十年にわたり続くポリオ撲滅の取り組みが一つの節目を迎えましたとありました。今日はこの件に関して少し調べてきましたのでお話致します。

ローズ・ガナ・フォンバン・レケ教授が率いる、アフリカ地域でのポリオの状況を判断する独立委員会は、アフリカが根絶の条件である4年間の新規感染ゼロを達成したと認定し、アフリカで野生株のポリオが根絶されたと宣言し、レケ氏は「きょうはアフリカにとって歴史的な日だ」と表明したとのこと。

またWHOによると、ポリオウイルスは天然痘に次ぎ、アフリカで根絶された2つ目のウイルスとなり、アフリカでのポリオは、イスラム過激派組織「ボコ・ハラム」がワクチン接種を妨げていたナイジェリアで2016年に発生したのを最後に新規感染が確認されておらず、今年新規感染が確認されたのはアフガニスタンとパキスタンのみで、計87人が感染したということです。

ポリオは正式名を急性灰白髄炎(きゅうせい かい はくずいえん)といい、ウイルスが脊髄に炎症を起こ

し、子どもに永久的なまひを引き起こす感染症であり、世界中で流行し、1950年代にワクチンが開発されましたが、アジアやアフリカの貧困国の多くではワクチンが普及しませんでした。WHOと国連児童基金(ユニセフ)及び国際奉仕団体「ロータリー」は1988年、世界的なポリオ根絶計画を開始しましたが、同年には世界で35万人の感染が確認され、1996年にはアフリカだけで7万人が感染していました。

ポリオは通常、人から排泄されたウイルスに水や食べ物汚染され、それを摂取することで感染し、ヒトの中樞神経系に達した場合、手足のまひなどを起こします。日本でも戦後、流行した時期がありましたが、ワクチンの定期接種によって根絶されています。アフリカでは、1990年代、ポリオによって年間7万5000人の子どもたちが一生残る手足のまひを抱える状況でしたが、ワクチン接種が進み、野生株のポリオウイルスについては2016年、ナイジェリアで確認されたのが最後となりました。

ロータリーにおいても昨年度の小林ガバナー指揮のもと、ポリオデーをはじめとした募金活動を通し、この根絶に助力ができたことは非常に感慨深いことであり、今後また、いまだポリオの根絶されていない地域に向けた活動を通し、全世界からポリオが根絶することを心より願いたいと考えます。

このウイルス感染症との戦いという切り口から、現在のコロナ状況に目を向けてみますと、読売新聞には感染者数は減少傾向にあるという記事もありましたが、未だに沈静化する兆しはなかなか見えない状況ではあります。ただ、いつの日かこのウイルスも根絶するであろうことを信じ、平穏な日々の暮らしを取り戻せることを切に願っております。

ポリオの話はここまでとして、もう一つの話に移りたいと思います。

9月はロータリーの「基本的教育と識字率向上月間」となっております。識字率向上は1986年以来、国際ロータリーの強調事項であります。1997年7月の会合で理事会は毎年7月を識字率向上月間と定め、更に2005年7月の理事会決定によって、2006～07年度より3月が識字率向上月間となりました。

また特別月間については、6つの重点分野を強調するものに変更となり、9月が基本的教育と識字率向上月間となっております。基本的教育と識字力は、貧困問題や保健上の課題に取り組むためには必要であり、地域社会の発展を導き、争いのない世界を実現するには欠かすことのできない要素ともなっています。

ロータリーでは、「基本的教育と識字率向上」の重点分野に該当する数多くのプロジェクトが実施され、国連ミレニアム開発目標を力強くサポートしています。識字率は世界全体で向上しており、教育における男女間の格差も縮小してきていますが、今後も状況を改善していくにはさらなる支援が必要となります。

開発途上国では、人口増加、資金不足、戦争や内戦、

民族間紛争、宗教等の慣習に基づく性差別等があいまって、識字率の向上は容易ではなく、現在でも15歳以上の人口のうち7.7億人を超える人々が字を読むことができないと言われていています。今や成人と子供の非識字は、高度の工業国も開発途上国も含め、地球規模の問題となっています。

識字率の低さには歴史的、地理的問題があります。途上国の多くは第二次世界大戦後独立した国が多く、その後も紛争や差別によって経済的にも困窮している国が多いのが特徴です。そのため教育に力を入れることができず、学校に通えない子どもが多く存在します。また女子よりも男子の教育に力を入れる傾向があるのも問題です。他にも地域的に独自の言語しか取り扱っていない人々もおり、その言葉を用いて子どもへ教育を行う教師が不足するなど様々な要因で教育を受ける機会が奪われているのです。すべての子どもたちに教育を受ける機会を平等に与え、文字の読み書きができることを増やすことが、環境に変化をもたらし、将来の貧困からの脱出を促して、国や世界経済そのものの発展にもつながります。識字率を向上させることによって、危険が認識できない、計算ができない、仕事を選ぶことができない、必要な資料が読めない、選挙や投票にいけない、自分の意見を相手に伝えられないといったあらゆる危険を取り除き、すべての子どもたちに教育を受ける機会を平等に与え、文字の読み書きができることを増やすことが、環境に変化をもたらし、将来の貧困からの脱出を促して、国や世界経済そのものの発展にも繋がるのだらうと思います。

これからの将来を担うすべての子どもたちが教育を受けられるよう、また全ての人々が幸福な人生を送ることができるよう、当クラブにおいても私たちができていることを考えていきたいと思ひます。

スマルBOX

- 篠田和幸 今日とは仲中間級生の角田社長をゲストにお呼び致しました。小学生の頃からよく一緒に遊んでいましてウチの庭の大理石を割った犯人です。今日はよろしくお願ひ致します。
- 篠田高子 角田社長・永井酒造の秦様本日の卓話どうぞよろしくお願ひ致します。
- 川島 健 角田様 秦様 おいしいお酒のお話よろしくお願ひ致します。
- 海老原邦延 今日の涼しさに生きて良かった気持ち。お酒の卓話楽しみにしています。
- 池田昭子 昨日と打って変わり今日の例会出席は楽に感じました。
- 荻島正拓 新型コロナも新規陽性も減って来てますね。この調子で収束に向かうといいのですが。
- 芝崎貞道 角田様、秦様 本日は卓話ありがとうございます。お話楽しみにしています。是非入会を希望します。誕生日の皆様お目出とうございます。
- 福原秀夫 新型コロナウイルス蔓延残暑等厳しい状況ですが お体を充分ご自愛下さい。角田社長部長卓話ありがとうございます。楽しみにしております。
- 佐々木幸太郎 しばらくぶりの例会ですが皆様、お変わりございませんか。角田さん秦さん本日はよろしくお願ひいたします。お久しぶりです！！
- 松永好夫 角田様本日はよろしくお願ひ致します。いつまでコロナの影響が続くかわかりませんが、がまんしましょう。
- 遠山博行 中々参加が出来ずに申し訳ありません。これから涼しくなりますが体調に気を付けていきましょう。
- 桑原孝夫

幹事報告

誕生日祝



卓話



本日の合計	37,700円
累計	121,700円

本年度目標 900,000円 本日までの達成率 13.52%

●川口西ロータリークラブ ホームページアドレス
<http://kawaguchiwest-rc.org/>
 E-Mail:kawaguchi-nishirc@lime.ocn.ne.jp
 ●例会日:毎週火曜日 点鐘12:30 例会場:大和証券4階
 ●事務局:〒332-0035 川口市西青木2-4-20-201
 TEL:048-251-8911 FAX:048-251-8922

公共イメージ委員会
 委員長:奥田美佐子 副委員長:岩瀬 恵
 委員:池田昭子 荻島正拓 佐々木幸太郎 稲垣喜代久
 会報制作入稿案内
 E-Mail:kawaguchi-nishirc@lime.ocn.ne.jp
 TEL:048-251-8911 FAX:048-251-8922